



みんなで  
作る

「いかあ屋フェス」開催

10月22日「あー楽しかった!」という1日でした。お天気にも恵まれ、大盛況!来館者のべ250人を越え、たくさんの方にご来場いただきました。ありがとうございます。

この2年半、人が集まるのが難しく、図書館主催のイベントを小規模に行ってきました。今年はやっとイベントを開いても大丈夫ということになり、春から縁側カフェで「こんなことができるよ」「こういうことがしたい」と、わいわいスタートした「みんなで作るいかあ屋フェス」でした。多くの方の協力のもと、屋外、館内でさまざまな催しが開かれました。

屋外では、ステージあり、遊び広場あり、マルシェあり、飲食のお店あり。館内では、パネルシアター、アロマ、レジン、高校生のワークショップ、JICAのオンライン中継、図書館クイズなど、盛りだくさんでした。赤ちゃんから高齢の方まで楽しんでいただけたイベントになったと思います。



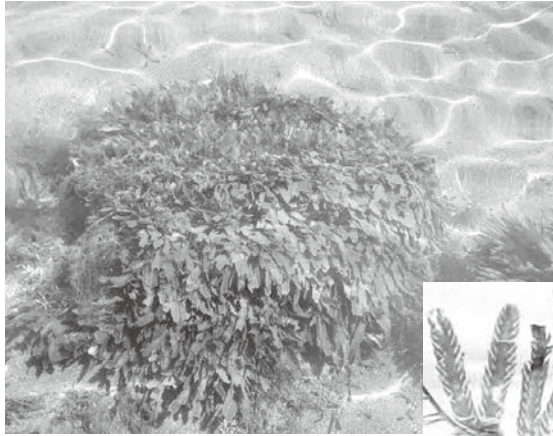


わがところ文化財

くクロキツタ

クロキツタは浅瀬で見られる南方系の海草です。海草の中で唯一生息地が天然記念物に指定されています。

明治43年に黒木御所前の海岸で岡本金太郎博士によって国内で初めて発見されました。この時にクロキツタと命名されました。



▲クロキツタ

発見当初はアラビア半島の紅海と別府湾・菱浦湾のみで生育していると考えられていたため、大正11年に西ノ島町別府湾と海士町菱浦湾のクロキツタ生息地が国の天然記念物に指定されました。

現在ではインド洋や大西洋の熱帯・亜熱帯海域、愛媛県や高知県、島後からも発見されています。しかし国内の生息地は開発により減少しています。

隠岐沿岸では現在のところ島前・島後合わせて13カ所の生息地が確認されています。興味のある方は海中を覗いて見てください。新たな生息地が見つかるかもしれません。

西ノ島町文化財保護審議会委員

安達 美知子

西ノ島町教育委員会では文化財の保存及び活用に関する重要な事項について調査審議し、教育委員会に意見を述べる西ノ島町文化財保護審議会を設け、5名の方に委員を委嘱しています。

隠岐4町村の教育委員会では、文化財の調査結果や郷土研究者の論文などをまとめた年刊誌「隠岐の文化財」を発行しています。

隠岐の歴史や民俗、自然など、様々な分野について紹介する文化財専門誌ですので、隠岐を学ぶ際の参考にしてはいかがでしょうか。

【ご購入】中央公民館またはいかあ屋

◆お問い合わせ先◆

中央公民館 6・0033

公民館の取組

土曜よろず朝市

10月22日(土)、いつも観光交流センターにて開催している朝市ですが、今回は、いかあ屋フェスの開催に合わせ、図書館前で行いました。

当日は、自宅で採れた野菜やつまみ細工、手刺繍のポーチ、かごバッグなどの手作りの雑貨、魚の干物や赤ノ江地区の「ばくもち」などが並びました。

また、大人の島留学生による「プチ物産展」では、それぞれの出身地の特産品を持ち寄り、たくさんの方に手に取って頂きました。出身地の話を切り口に、様々な会話で盛り上がりました。



▲たくさんの方で賑わう朝市



▲大人の島留学生による「プチ物産展」

いかあやフェスでの朝市は初めての試みでしたが、普段の朝市より来場された人数も多く、幅広い年代の方にお越しいただき、たくさんの方の交流が生まれた朝市となりました。



▲自宅で採れた野菜を販売

「土曜よろず朝市」

毎月第2、4土曜日の9時45分から。場所は観光交流センターにて。出店者さんも随時募集しておりますので、興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

中央公民館 6・0033